

赤い羽根共同募金

令和4年度 共同募金実績内訳

清水地区町内会	1,655,000円
清水地区民生委員・募金活動	381件 743,900円
清水地区民生児童委員	51名分 292,000円
清水地区社協関係者	33,538円
合 計	2,724,438円

募金へのご協力
ありがとうございました

協力会員募集のお知らせ

清水地区社会福祉協議会は、ボランティアに関心のある方、地域助け合い活動に参加してみようと思われる方を募集しています。いま《地域のつながり》があらためて注目されています。

地域の中で《こんなこと》必要だと思いませんか？

楽しく、明るく、ボランティア活動をしませんか。



お問い合わせ

清水地区社会福祉協議会 援護部長
門屋 淳

地域包括支援センターとは

※高齢者の方々の身近な相談窓口です

- ◇高齢者の方が、住み慣れた環境の中で暮らし続けるための相談窓口です。
- ◇健康、医療、介護に関することなど、なんでもご相談ください。
- ◇相談内容に関しては、秘密を堅く守ります。
- ◇相談は無料です。



名 称 松山市地域包括支援センター味酒・清水

電 話 (089) 911-1135

住 所 松山市清水町3丁目15

休 日 日・祝日、12月30日～1月3日

開館時間 月～土（8時30分～17時30分）

友遊しみず会員募集

友遊しみずは介護予防と生きがいづくりを目的とした高齢者が集まり、ゲームや脳トレ、ストレッチ体操、看護師による健康管理などを行っています。
※対象者：介護保険制度を利用していない65歳以上の方



友遊しみずに来て清水小児童との交流など一緒に楽しい時間を過ごし、健康寿命を延ばしませんか？高齢者の皆さまの参加をお待ちしています。

お問い合わせ先：いきがい交流センターしみず TEL923-1355

編集後記

事務局長 渡部 和紀

4月はたくさんの新しいことがスタートする季節です。コロナ生活も3年を過ぎ、恐れることはありませんが、警戒を続ける病気となりました。しみず祭もコロナの影響で、3年間開催を断念してまいりましたが、対策の規制緩和を受け、規模を縮小して開催することになりました。地区のみなさんの交流の場として、多くのみなさんとお会いできることを楽しみにしております。ぜひお越しください。

第68号



しみずの福祉だより

清水の現状 (令和5年3月1日現在)

人 口	22,256人
65歳以上	5,880人
高齢化率	26.4%
世帯数	13,206世帯
一世帯平均	1.7人

(住民基本台帳による)

住所：松山市清水町3-15 清水小学校北校舎2階 TEL：916-9179

編集・発行 清水地区社会福祉協議会
会長 澤村 和夫

第21回

しみず祭

4月16日(日)開催

会場 いきがい交流センターしみず
清水小学校

ふれあい教室、清水小学校トーンチャイムクラブによる発表を
下記のプログラムで開催いたします。

作品展示・相談コーナー、子ども服のおさがり交換会や体験コーナーもあります。
コロナの関係で、お食事コーナーはありませんが、直売コーナーを設け
多数の皆様のお越しを関係者一同お待ちしております。



プログラム

校内禁煙

開 会 式	10:00～10:20
（“この街で”合唱）	
1. トーンチャイム	10:25～10:40
2. お茶席	10:30～12:00
3. 絵手紙・英会話体験コーナー 介護予防相談コーナー	10:30～12:30
4. 作品展示	10:30～12:30
（絵手紙・書道・英会話）	
5. いきいき交流写真展 子ども服おさがり交換会 福祉事業所販売コーナー	10:30～12:30
6. コーラス	10:45～11:00
7. フォークダンス	11:05～11:20
8. 太極拳	11:25～11:40
閉 会 式	12:30～12:40

体 育 館

10:20～11:40

※コーラス ※トーンチャイム
※太極拳 ※フォークダンス



10:30～12:30

※福祉事業所販売コーナー
※マグネット手作りコーナー
※子ども服おさがり交換会



子どもは成長が早いので、洋服などは、
すぐにサイズが合わなくなります。
SDGsにご参加を。

10:30～12:30

※介護予防相談コーナー

地域包括支援センター味酒・清水による
高齢者やご家族の介護の相談や、申請のお手伝い。
健康相談・血圧測定などを行います。



交流室①

10:30～12:30

- 絵手紙コーナー
- 英会話コーナー



交流室②

10:30～12:00

- お茶席

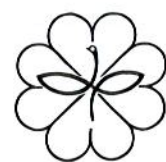


お茶券 1枚
¥200



清水地区民生委員・児童委員名簿 (令和4年12月1日～令和7年11月30日まで)

担 当 地 区	氏 名	住 所
緑町1丁目(全)	栗田 豊美	
緑町2丁目(清水分)	松下 和夫	
平和通2丁目(全)	野間 初美	
平和通3・4丁目(全)5丁目(清水分)	上森 睦美	
鉄砲町(全)文京町一部	田中 恵子	
清水町1丁目(全)	小川寿美子	
清水町2丁目1～14	渡部 和紀	
主任児童委員	和田ますみ	
清水町2丁目15～22	八木 威雄	
高砂町1丁目(全)・木屋町1丁目(清水分)	中野 牧子	
高砂町2丁目(全)3丁目2～4	井手 知美	
木屋町2丁目(清水分)・木屋町3丁目1～4	篠原 幸枝	
高砂町3丁目1・5・6(東部)・清水町3丁目一部	河内 壽一	
高砂町3丁目7～9(北部)	村岡 正宏	
木屋町3丁目5～13	能田 充子	
御幸1丁目(東部)・清水町4丁目(東部)	塩崎 淳子	
御幸1丁目4(北西部)・桜ヶ丘団地	阿部 薫	
御幸2丁目7・10～12	石山 明男	
御幸2丁目1・2・8・9	斉本 健次	
清水町3丁目(東部)	武智 静	
清水町3丁目(西部)	伊藤 俊一	
清水町4丁目(東部除く)	緒方 明美	
高砂町4丁目(全)	松原 朱美	
木屋町4丁目(全)	友近 孝三	
本町6丁目(全)・萱町6丁目(清水分)・ロータリー本町・プレジデント松山	稲田 厚子	
山越町(東部)・本町7丁目	村上 良子	
山越町(北西部)・本町団地	河合 直子	
山越町(南部)	曾我部八重子	
中央1丁目4～9・12～14一部	野口 あや	
中央1丁目1～3・17～23	古川由加里	
中央1丁目10・11・15・16・中央2丁目(清水分)	藤家 琢磨	
山越6丁目1～4・7～15	越智 壽美	
山越6丁目5・6・16・17・山越5丁目1・2・7～9	菅 幸恵	
御幸2丁目3～6	西岡 義知	
山越1丁目1・2・6・7	宮野 敏正	
山越1丁目3～5	奥谷 忠	
山越1丁目8～14	白石みつ江	
山越1丁目15～22	廣藤まゆみ	
山越2丁目1～6	鈴木 重博	
山越2丁目7～11	松岡恵美子	
山越5丁目3～6・10～12・問屋町	大石 玉枝	
主任児童委員	小島 美香	
山越3丁目1～3・7～9	國廣 友子	
山越3丁目4～6	河岡 憲三	
山越3丁目10～19	中矢 政広	
山越4丁目(全)	三浦雄三郎	
姫原3丁目(全)	中谷 幸嗣	
姫原2丁目1～3	友近 明美	
姫原2丁目4～8	友近 早苗	
姫原1丁目(全)	友近 又英	
主任児童委員	藤方 里美	



私たちのまちの
民生委員児童委員が改選されました



民生委員児童委員の任期は3ヶ年(令和4年12月～令和7年11月まで)です。新任・再任の51名の方々の名簿を掲載しておきます。各担当地区の民生委員さんの電話番号は、松山市生活福祉総務課にお問い合わせください。

TEL 948-6391

民生委員・児童委員とは

住民の立場にたって、まちの福祉を担うボランティアです。
民生委員・児童委員は、民生委員法により厚生労働大臣から委嘱された、無報酬のボランティアで、守秘義務があります。

身近な相談相手、見守り役として活動しています。

身近な相談相手として

住民からの生活上の心配ごとや困りごと、医療や介護、子育ての不安などの相談に応じます。

そして、その課題が解決できるよう、関係機関との「つなぎ役」になります。



地域での孤立をなくすために

子育てや、親が育児の相談をしたり、リフレッシュできる(地域子育て支援センター)のご紹介や、地域の高齢者の集いの場として(いきいきステーション友遊しみずやサロン)をご紹介します。



地域の見守り役として

定期的な訪問を通じて、
高齢者や障がい者世帯、
子どもたちの見守りを行
っています。



子どもたちの安全を守るために

登下校中の子どもたちを見守り、遊び場の危険箇所を点検するなど、地域の住民と協力して、子どもたちの安全を守るための活動を行っています。



他にも災害に備えた活動や行政への協力など、さまざまな活動を行っています。
ひとりでは悩まず、どうぞお気軽にご相談ください。

私は緑町で生まれ育ちました。緑町は旧お城下で、町並みは基盤の目に道路で区切られ、六つの町内から成り立っています。新型コロナウイルス感染症以前は、毎年町内会運動会が開催され、子供から高齢者までが集い、和気あいあいと楽しんでいました。コロナの影響で中断されていることが、非常に残念です。

私は子供の頃から大学まで剣道に打ち込み、鍛錬のかいあって、国体に出場できたことが、とても光栄なことでした。大学卒業後、消防署で定年まで市民の安全安心のために勤めてきました。地域活動ににつきましては、在職中に広報委員今の町内会長から始まり、皆さんのお勧めもあり、平成二十一年から町内会連合会の会長を務めさせていただきました。

松山市の政策の変更もあり、広報委員が町内会長に移行となり、その調整で大変なこともありましたが、皆さんのご理解を得て成し遂げることができました。

また、平成二十五年から「まちづくり協議会の立ち上げに関わり、人集め、組織づくり、規約づくりと難問を少しずつクリアすることができました。そして神戸大震災の教訓もあがり、清水地区自主防災連合会を立ち上げ、これまでの人の輪つくりのおかげで、多くの方々の協力を得て順調に活動することができました。

またある時、防犯協会からの依頼があり「清水地区青色パトロール隊」を立ち上げる時、防犯協会からの依頼があり「清水地区青色パトロール隊」を立ち上げるものになりました。ガソリン代は自前、事故発生時の保険も自分が加入しているもので対応との厳しい依頼でしたが、「何とかがやってみよう」と思い、活動を開始しました。初めのうちは、子供たちに声掛けをしても、警戒されて無視されていましたが、二三月月たった頃、生徒たちから大きな声で挨拶をしても嬉しく感じました。またある時は、パトロール中に信号待ちをしていたら、見知らぬ奥さんから「ご苦労さん」と声を掛けられ、理解と感謝をいただいたことがとても嬉しく、挨拶と会話の大切さを痛感しました。

高齢化社会となり、私もその一員となっています。私はこれから「大きな声で五人以上の人と会話をすること」をモットーとして行きたいと思っています。コミュニケーションを大切にすることで、町に明るさと活気がでて、人々との交流が生まれ顔見知りになり、ひいては安全・安心な社会が実現されると思っています。

今後とも皆さんとコミュニケーションを楽しみにしていきたいと思っています。



コミュニケーションを大切に

まだまだ現役です！
清水地区町内会連合会元会長
清水地区まちづくり協議会元会長
村上 建一

清水地区町内会連合会元会長
清水地区まちづくり協議会元会長
村上 建二

